

◎愛知県立大学の留学生と日本人学生が
愛知を訪れる外国人のために愛知県内の
名所を紹介するブックレット第2弾を作成しました！

平成28年 8月 2日(火)
愛知県立大学学務部
日本文化学部 成瀬
電話：0561-76-8823

留学生的愛知ガイドとは、留学生が日本人学生とともに、愛知県内の名所を訪ね、独自の感想をパンフレットにまとめ、多言語で発信していく、グローバル化と地域をつなぐ試みです。今回は第2弾として半田市、常滑市を訪れました。

留学生・学生の視点で自国文化との違い等、体験を通じて率直な言葉で発信しています。写真撮影、写真の選定、紙面のレイアウト、説明文の作成、翻訳に至るまですべて留学生・学生が行っています。

- ・発行回数 年2回発行
- ・印刷部数 3000部(6言語各500部印刷)
- ・翻訳言語 日本語、中国語、台湾語、韓国朝鮮語、スペイン語、ポルトガル語
- ・配置場所 常滑市商工観光課、盛田株式会社(味の館)、MIZKAN MUSEUM

※ 8月4日(木)に配置します



・参加者

留学生 17名

(ブラジル、フランス、ペルー、台湾、韓国、中国)

日本人学生 12名、教職員 10名

上：留学生的愛知ガイドの編集
に携わった学生たち(一部)
右：常滑さんぽ道を巡って情報
を発信(写真は韓国朝鮮語)
下：折り畳めて手に取りやすい
サイズで作成

